

第148期

uni
MITSUBISHI PENCIL

(2022年1月1日~2022年12月31日)

年次報告書



JETSTREAM

4&1

BAMBOO

「こころ軽やかに暮らすための毎日の筆記具」

日々の暮らしに安らぎを与える、

素朴で上品な天然竹グリップを使用。

 MITSUBISHI PENCIL CO., LTD.

証券コード 7976

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご指導とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、第148期年次報告書をお届けするにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。

2023年3月

代表取締役社長

萩原 滋彰



当連結会計年度（2022年1月1日から2022年12月31日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況が続くなかでも、段階的に行動制限等が緩和され、経済活動の持ち直しに向けた期待感が持たれました。しかし、ロシア・ウクライナ情勢による供給不安の高まりを背景に、原油を始めとする資源価格の高騰によって先進国を中心としたインフレの高進から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く外部環境におきましては、テ

クノロジーの飛躍的な進化によって、これまでにない製品やサービスが次々と生み出されております。また、環境を始めとするサステナビリティへの関心の高まりやライフスタイルの変化は、価値観の多様化をより一層推し進め、シェアリングやサブスクリプションを例とした消費のあり方にも変化をもたらしております。こういった環境変化に対応し、お客様の求める価値を提供し続けていかなければ、市場において生き残っていくことが難しい状況が続いております。

このような経営環境のなか、当社グループは、「書く、

描く」を通じた“表現体験そのもの”を創造することで、すべての人が生まれながらにして持つ個性や才能といった「ユニーク」を表現する機会を創り出すことが、お客様への提供価値ととらえ、「違いが、美しい。」というコーポレートブランドコンセプト（企業理念）に基づき、活動してまいりました。具体的な活動として、障がい者が才能を発揮し、挑戦する機会を生み出すとともに、自立支援を推進することを目的として、一般社団法人障がい者自立推進機構とオフィシャルパートナー契約を締結し、“自分らしさ”をテーマに表現するパラリンアートコンテストを開催いたしました。また、サステナブルな事業体制構築に向けた取り組みとして、「ジェットストリーム」シリーズから、日本国内で回収された海洋プラスチックごみと使い捨てコンタクトレンズの空ケースからリサイクルした“ポストコンシューマープラスチック”をボールペン軸に採用した「ジェットストリーム海洋プラスチック」を発売し、「エコマークアワード2022」の「ベストプロダクト」を受賞いたしました。また、資源循環システムの構築を目指し、子供が学ぶときに初めて手にする鉛筆を通じて資源の循環を体験、実感できるように、鉛筆の資源循環システム「フォレストサポーター鉛筆」をテスト発売し、2022年度ウッドデザイン賞において奨励賞を受賞いたしました。さらに使用済みのプ

ラスチック製ペンの「水平リサイクル」実証プロジェクトを開始いたしました。

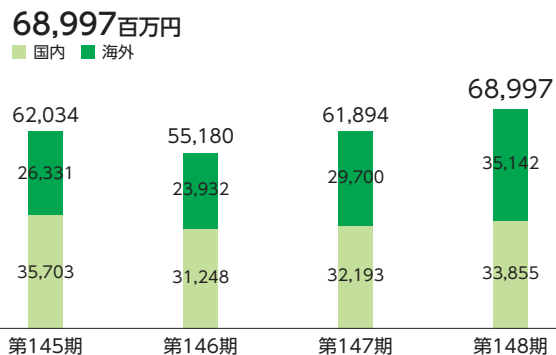
これらの活動の結果、当連結会計年度における売上高は689億97百万円（前期比11.5%増）、営業利益は92億43百万円（前期比22.9%増）、経常利益は101億28百万円（前期比21.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は69億51百万円（前期比22.8%増）となりました。また、「中期経営計画2022-2024」の進捗につきましては、海外売上高の構成比が50%を超え、筆記具事業のグローバル化が前進したことに加え、新規事業分野においては主に化粧品が好調に推移しております。

当社グループは、今後さらなる発展を遂げるために、企業の成長のみならず、自然環境や社会との共生を前提としたサステナブルな体制の構築にも努めてまいります。

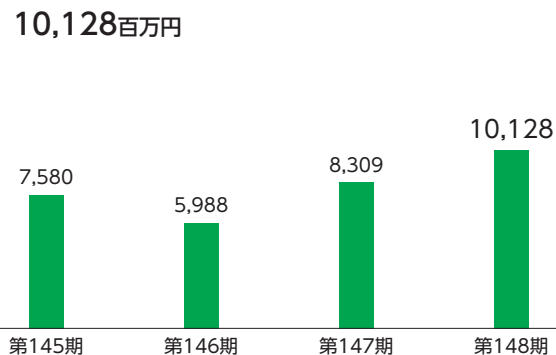
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

決算ハイライト

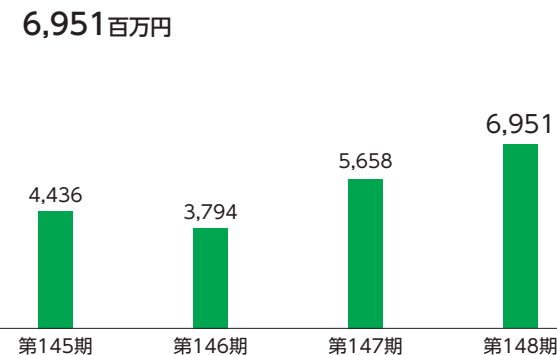
売上高 (単位：百万円)



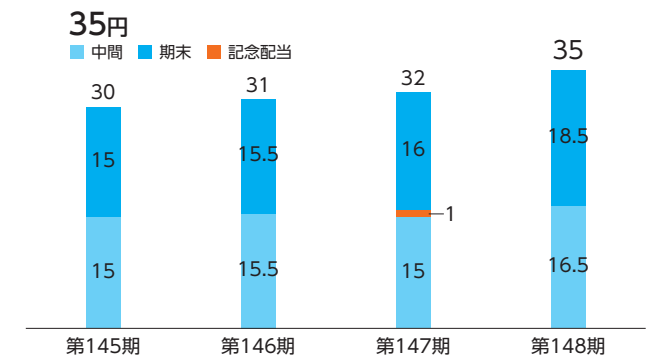
経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



1株当たり年間配当額 (単位：円)



※配当金にかかる記載を除き、記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 2021年12月31日現在	当連結会計年度 2022年12月31日現在
<資産の部>		
流動資産	81,413	86,373
固定資産	42,379	44,427
有形固定資産	24,633	23,980
無形固定資産	1,395	1,224
投資その他の資産	16,350	19,222
資産合計	123,792	130,801
<負債の部>		
流動負債	17,631	17,330
固定負債	8,487	8,467
負債合計	26,119	25,798
<純資産の部>		
株主資本	89,229	93,195
その他の包括利益累計額	6,654	9,892
非支配株主持分	1,789	1,914
純資産合計	97,673	105,002
負債純資産合計	123,792	130,801

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 2021年1月1日から 2021年12月31日まで	当連結会計年度 2022年1月1日から 2022年12月31日まで
売上高	61,894	68,997
売上原価	31,226	35,044
売上総利益	30,667	33,953
販売費及び一般管理費	23,146	24,709
営業利益	7,520	9,243
営業外収益	949	1,018
営業外費用	160	133
経常利益	8,309	10,128
特別利益	381	103
特別損失	594	52
税金等調整前当期純利益	8,095	10,180
法人税、住民税及び事業税	2,546	2,692
法人税等調整額	△364	388
当期純利益	5,912	7,098
非支配株主に帰属する当期純利益	254	146
親会社株主に帰属する当期純利益	5,658	6,951

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位：百万円)

科目	前連結会計年度 2021年1月1日から 2021年12月31日まで	当連結会計年度 2022年1月1日から 2022年12月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	8,369	7,281
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,936	△1,645
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,754	△3,895
現金及び現金同等物に係る 換算差額	742	859
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	2,420	2,599
現金及び現金同等物の 期首残高	42,078	44,498
現金及び現金同等物の 期末残高	44,498	47,098

※記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

TOPICS

『ジェットストリーム 海洋プラスチック』を新開発

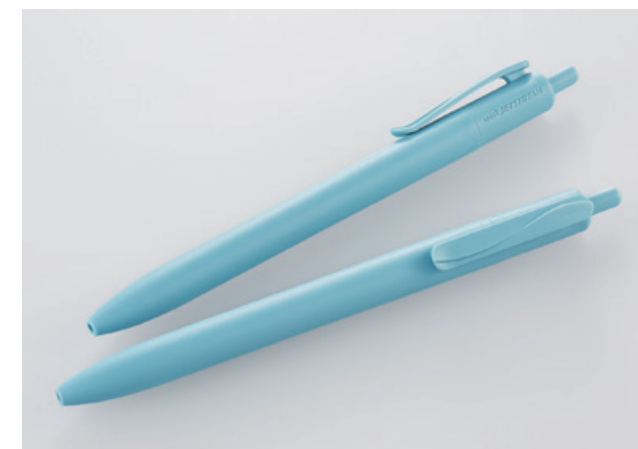
日本国内で回収された海洋プラスチックごみと使い捨てコンタクトレンズの空ケースからリサイクルした“ポストコンシューマー*プラスチック”をボールペン軸に採用した『ジェットストリーム 海洋プラスチック』単色タイプを、環境に配慮したノベルティ専用商品として販売を開始しました。

商品の特長

商品本体の軸材は、海洋プラスチックごみを使用した再生樹脂とコンタクトレンズの空ケースを使用した再生樹脂の、ほぼ100%のポストコンシューマー材を採用しております。

通常のボールペン軸は、強度やデザイン面を含めた機能を最大限に発揮するために、数種類の部材を組み合わせていますが、本商品のボールペン軸は、ポストコンシューマープラスチックと当社独自配合技術を採用することで当社既存の商品と同等の品質を保持したものとなっています。

本商品は、文具業界で初めてエコマーク商品類型No.164「海洋プラスチックごみを再生利用した製品」**の認定を取得した、環境に配慮したボールペンです。穏やかな海をイメージしたライトブルーのワントーンカラーを採用し、マットな風合いが日常生活にもなじむミニマルなデザインとなっております。また本商品は、手に取った方が環境問題に関心を持つきっかけになってほしいという想いも込められております。



* ポストコンシューマーとは、製品として使用された後に、廃棄された材料または製品をいいます。

** No.164「海洋プラスチックごみ、漁業系プラスチック廃棄物を再生利用した製品Version1」基準は、公益財団法人日本環境協会が運営するエコマークから、海洋プラスチックごみ対策に特化した世界で初めての環境ラベルの認定基準です。

「エコマークアワード2022 ベストプロダクト」を受賞

本商品は「エコマークアワード2022」(日本環境協会 エコマーク事務局主催)の「ベストプロダクト」を受賞いたしました。ベストプロダクトは、2021年度及び2022年度に認定されたエコマーク認定商品(製品・サービス)のなかから、特に環境性能や先進性、エコフレンドリーデザインなどが優れた商品を表彰するものです。

▶ 詳細な決算情報は、当社ホームページのIR情報をご覧ください。

三菱鉛筆 IR 検索

会社の概況

概要

創業 1887年 (明治20年)
設立 1925年 (大正14年)
資本金 44億9,785万円
英文社名 MITSUBISHI PENCIL CO., LTD.

主な事業内容

筆記具及び筆記具周辺商品事業部門

筆記具及び筆記具事業で培った技術を転用した化粧品等の筆記具周辺商品の製造及び販売を行っております。

その他の事業部門

粘着テープ、手工芸品の製造及び販売を行っております。

株式の状況 (2022年12月31日現在)

発行可能株式総数 257,145,168株

発行済株式総数 63,286,292株

(注) 2022年9月20日付で実施した自己株式の消却により、発行済株式の総数は前期末と比べて10,000百株減少しております。

株主数 6,072名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	38,884百株	6.78%
株式会社横浜銀行	28,649	4.99
株式会社三井住友銀行	25,337	4.41
三井住友信託銀行株式会社	25,000	4.36
三菱鉛筆取引先持株会	24,569	4.28
大同生命保険株式会社	23,440	4.08
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	19,030	3.31
三井住友海上火災保険株式会社	19,030	3.31
明治安田生命保険相互会社	17,994	3.13
株式会社みずほ銀行	15,400	2.68

(注) 上記のほか、当社は自己株式を59,540百株保有しております。また、上記「持株比率」は、自己株式を控除して算出しております。

役員 (2023年3月30日現在)

取締役

代表取締役会長	数原英一郎
代表取締役社長	数原滋彦
取締役常務執行役員	切田和久
取締役上席執行役員	鈴木孝雄
取締役	永澤宣之
社外取締役	青山藤詞郎
社外取締役	斉藤麻子
社外取締役	嶋本正

監査役

常勤監査役	深井明
常勤監査役	村上恵美
社外監査役	梶川融
社外監査役	石田修

執行役員

常務執行役員	山村伸夫人
上席執行役員	長谷川直人
上席執行役員	手島修裕
執行役員	小宮基裕
執行役員	高橋智廣
執行役員	平野功一
執行役員	荻原康明
執行役員	蛇川寿史
執行役員	市川秀寿

株主メモ

- 事業年度 1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 3月下旬
- 基準日 期末配当 12月31日
中間配当 6月30日
その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日
- 公告の方法 電子公告により行います。
公告掲載URL (<https://www.mpuni.co.jp/ir/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
- 単元の株式の数 100株
- 証券コード 7976
- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

各種お手続きに関するお問い合わせ先

お問い合わせの内容	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式
○届出住所・姓名などのご変更 ○単元未満株式の買取・買増のご請求 ○配当金の受領方法・振込先のご変更 ○マイナンバーに関するお届出・お問い合わせ	口座を開設されている証券会社	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
○特別口座から証券口座への振替のご請求	-	
○郵送物の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問い合わせ	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	

■ホームページのご紹介

当社では、株主・投資家の皆様に向けて、決算情報などのIR情報をはじめ、様々な情報を掲載したホームページを開設しています。ぜひ一度ご覧ください。

[三菱鉛筆ホームページ URL]

<https://www.mpuni.co.jp>

三菱鉛筆

検索



uni

Smudge-Proof Leads

強い 速い なめらか + 汚れにくい

これからは、汚さない※。



新!

進化した、
新しいクルトガ誕生。

芯が替わって鉛筆が書ける

KURU TOGA



本体ケースに
詰め替えて使う。

段ボール
素材の
詰替用 サステナブル
パッケージ

たっぷり使える
大容量

シャープ替芯
詰替用

※筆記後の擦過による芯粉の広がりや紙面の汚れを定義しています。一定条件下では従来品と比べ、最大5割汚れを抑制します。
芯径・硬度や紙の種類、筆記荷重等の条件の違いにより汚れ抑制結果に差が出ます。

 **三菱鉛筆株式会社**

<https://www.mpuni.co.jp>

本社

東京都品川区東大井五丁目23番37号 (〒140-8537) TEL03 (3458) 6221

横浜事業所

神奈川県横浜市神奈川区入江二丁目5番12号 (〒221-8550) TEL045 (421) 1321

群馬工場

群馬県藤岡市立石1091番地 (〒375-8501) TEL0274 (42) 1275

山形工場

山形県東置賜郡川西町上小松1645番地 (〒999-0192) TEL0238 (42) 2161



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

